

令和 6 年度の子育て支援事業



【重点施策①】 4つのアプローチからなる子育て施策のさらなる進化 -2-

4つのアプローチからなる子育て施策のさらなる進化により、「子育てするなら燕市で」と評価されるよう取り組みます。

1. ライフステージに合わせた支援制度の充実

妊娠・出産

プレコンセプションケア事業(P.5)

【予算額】 21万円 前年度比 5万円 **UP**

- ◆高校生・社会人向けセミナーに加え、新たに中学生を対象とした健康管理セミナーを開催
- ◆高校生と赤ちゃんの交流会を新たに開催



不妊・不育症治療費助成事業(P.6)

【予算額】 2,150万円 前年度比 820万円 **UP**

- ◆不妊治療の対象に先進医療を追加
助成上限額を50万円から70万円に拡充
- ◆不育治療助成率を1/2から10/10に、
助成上限額を10万円から20万円に拡充



産後ケア事業(P.6)

【予算額】 185万円 前年度比 133万円 **UP**

- ◆宿泊型サービス利用料の助成上限額を
12,500~15,000円から29,000円に拡充
- ◆デイサービス型サービス利用料の助成上限額を
5,500~8,000円から20,000円に拡充
- ◆訪問型サービスを助成対象に追加し、
9,000円上限に助成（双子は11,000円）

育児

NEW

赤ちゃん紙おむつ購入費助成事業

【予算額】 451万円 (P.6)

- ◆0歳児1人当たり10,000円を助成



おむつ用ゴミ袋配布事業(P.6)

【予算額】 252万円 前年度比 103万円 **UP**

- ◆出生届出時に配布しているゴミ袋の
容量を計3,000L（10L×300枚）から
計5,000L（20L×100枚+30L×100枚）
に大幅増量

NEW

乳児に係る検査費助成(P.6)

【予算額】 628万円

- ◆新生児聴覚検査費用を全額助成
- ◆乳児1カ月健診費用を全額助成



ヤングケアラーサポート事業

【予算額】 533万円 前年度比 520万円 **UP**

- ◆ヤングケアラーほか、支援が必要な家庭に
おける家事や育児を訪問支援
- ◆学校・福祉関係者向けの研修を実施

就園・就学

NEW

休日保育利用料助成金(P.8)

【予算額】 22万円

- ◆休日保育を実施する私立認定こども園を
支援し、利用者負担額を300~600円/時
から250~450円/時に軽減



子育て世帯応援給食費補助金(P.8)

【予算額】 9,731万円 前年度比 6,011万円 **UP**

- ◆園・学校の給食費（食材費）物価高騰分
として1人あたり月約1,000円を補助し
保護者負担額を据え置き

遠距離通学バス保護者負担の無償化

【予算額】 3,161万円 **UP**

無償化対応分前年度比 285万円

- ◆小中学校の遠距離通学に係るスクール
バス運行費用保護者負担を原則無償化

こどもインフルエンザ予防接種費助成事業 (P.6)

【予算額】 2,324万円 前年度比 1,811万円 **UP**

- ◆対象を生後6か月~小学6年生から
高校3年生までに拡充
- ◆助成額を1回のみ1,000円から
接種1回につき2,000円に拡充
(13歳未満までは2回接種)



【重点施策①】 4つのアプローチからなる子育て施策のさらなる進化 -3-

2. 個性的で子育て目線で整備された子育て施設の充実

屋内こども遊戯施設建設事業(P.4)

【予算額】 12億3,166万円 前年度比 5億404万円

◆本体工事を進め、令和6年度中にオープン

UP



NEW

児童研修館「こどもの森」リニューアル事業(P.4)

【予算額】 1億2,260万円

◆外壁や空調設備等の長寿命化工事と知育玩具等を整備

NEW

小中学校移動式空調設備導入事業

【R5繰越予算額】 1億9,877万円

◆市内小中学校全19校の各屋内運動場に1か所あたり4台の移動式エアコンを今夏までに導入



NEW

中学校冷暖房設備改修事業

【予算額】 260万円

◆老朽化が進む市内中学校全教室の冷暖房設備の計画的更新に向け、令和6年度は分水中学校における設計業務を実施

NEW

子育て支援施設魅力向上事業(P.4)

【予算額】 654万円

出張児童館事業

◆「こどもの森」で人気のある工作イベントやおもちゃを市内児童館、ネクストジェネレーションタウン等に出張



児童館等知育玩具充実事業

◆児童館や保育園等における知育玩具等を充実

3. 事業所や地域が連携し子育てを支える仕組みの強化

つばめ子育て応援企業サポート事業

【予算額】 1,066万円 前年度比 567万円

UP

- ◆中学校・高校でのパネル展示やSNS等で男性育休体験談を新たに発信
- ◆男性の育児休業取得促進奨励金について、市外営業所等に勤務する市内在住の従業員も対象に拡充
- ◆新たに厚労省認定「くるみん」「ユースエール」「えるぼし」取得を促進

部活動の地域移行事業

【予算額】 1,664万円 前年度比 1,101万円

UP

- ◆対象をすべてのスポーツ活動に拡充
(現行：陸上、バレーボール、バスケットボール、バドミントンの4種目)
- ◆実施回数を月1回から月2回に拡充



コミュニティ・スクール推進事業

【予算額】 385万円 前年度比 274万円

UP

- ◆学校と地域が一体となって子どもたちを育む「コミュニティ・スクール」を市内小中学校全19校に導入(現行：3校)

4. 個性を伸ばし人間性を高める教育の推進

NEW

こどもが贈る「ありがとうのプレゼント」事業(P.5)

【予算額】 320万円

- ◆11月第3週を「感謝を贈る日」とし、すべての保育園・こども園の年少から年長まで約1,500名の園児が心を込めた手紙とプレゼントを持ち帰り、家族などへ感謝の気持ちをプレゼント

NEW

つばめトランプ制作事業

【予算額】 155万円

- ◆「つばめトランプ」を制作し、子どもたちの郷土愛を醸成



「読解力」育成プロジェクト

【予算額】 880万円 前年度比 102万円

UP

- ◆オンライン版認知機能強化トレーニングの対象を小学校の特別支援学級を含めた全学年と中学校の特別支援学級に拡充

- ① 子どもたちが季節や天候に関わらず、思いっきり遊ぶことのできる屋内こども遊戯施設を開設します。
- ② 屋内こども遊戯施設周辺エリアの施設や児童館等の遊び道具を整備し、子育て環境の魅力を向上させます。

子育て環境の充実

屋内こども遊戯施設建設事業 (拡)

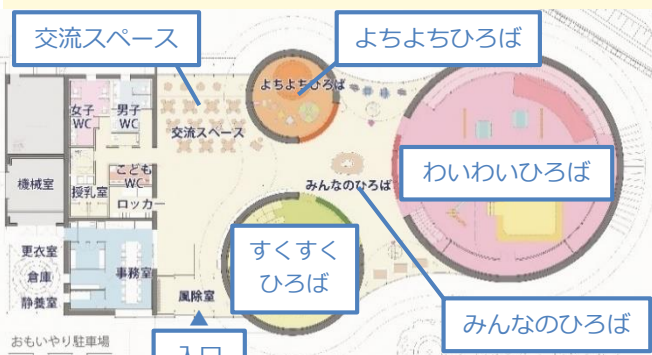
【予算額】 12億3,166万円 (予算書P.107)

【事業期間】 令和5年度～6年度

子育て環境のさらなる充実を図るため、季節や天候に関わらず、子どもたちが体を使って思いっきり遊ぶことのできる屋内型遊戯施設の建設を進め、令和7年3月の開設を目指します。

◆令和6年度：本体工事、予約・入場システム構築、ネーミングライツ導入、指定管理者の選定、プロモーション動画の作成、オープニングイベント実施等

【担当課】 こども未来課



施設平面図



施設外観イメージ



施設内観イメージ

児童研修館「こどもの森」

リニューアル事業 新

【予算額】 1億2,260万円(予算書P.101)

改修計画に基づく外壁や空調設備等の長寿命化工事とともに、屋内こども遊戯施設と機能を棲み分け、豊かな感性を育む知育玩具等を整備するなどのリニューアルを実施します。

【担当課】 こども未来課



子育て支援施設魅力向上事業 新

【予算額】 654万円 (予算書P.109)

市内全域の子育て施設の魅力向上を図ります。

★出張児童館事業

「こどもの森」で人気のある工作イベントやおもちゃを出張させ、利用してもらうことで、児童館の利用促進を図ります。

◆出張予定施設：市内児童館、ネクスト

ジェネレーションタウン等

★児童館等知育玩具充実事業

児童館や保育園等において、感性を豊かにする知育玩具等の充実を図ります。

【担当課】 こども未来課

③ 妊娠から出産、子育てまで一貫した、子育て世帯に寄り添った切れ目のない支援を行います。

④ 将来の結婚・出産・子育てをはじめとしたライフデザインの形成を支援します。

子育て支援体制の構築

燕市こども計画策定事業 臨

(児童福祉総務費)

【予算額】500万円 (予算書P.93)

現行の燕市子ども・子育て支援事業計画の更新に伴い、市の子育て施策や貧困対策、子育て関連施設の整備計画等を包含した新たな計画を策定します。本計画に基づき、国の支援策を活用しながら、総合的な子育て施策の展開を図ります。

【担当課】こども未来課



つばめ子育て応援カードのデジタル化 新

(つばめ子育て応援カード事業)

【予算額】542万円 (予算書P.107)

協賛企業へ提示することにより料金割引などの優待サービスが受けられる子育て応援カードをスマートフォン等で提示できるよう、LINEアプリとの連携によりデジタル化します。※移行期間として、令和6年度は紙媒体との併用とします。

【担当課】こども未来課



子育て世帯への相談・支援体制の拡充 拡 (子育て応援一般経費、要保護児童対策事業)

【予算額】1,629万円(予算書P.93,105)

子育て家庭を包括的に支援する体制を構築するため、相談や支援に対する統括支援員の配置や、サポートプランの作成やさまざまな支援メニューを実施するためスタッフ体制を強化します。

【担当課】子育て応援課

家族の絆を深める

こどもが贈る「ありがとうのプレゼント」事業 新 (家族の絆応援事業)

【予算額】320万円 (予算書P.109)

すべての保育園・こども園の年少から年長まで約1,500名の園児が、家族などへ感謝の気持ちを伝える手紙やプレゼント等を持ち帰る「感謝を贈る日」を新たに設け、町中に温かな気持ちを広げます。

◆実施予定：11月3週

◆対象施設：市内全保育園、こども園

【担当課】こども未来課



若者へのライフデザイン支援

プレコンセプションケア事業 拡

【予算額】21万円 (予算書P.121)

将来の妊娠・出産に向けた健康づくりの大切さやライフデザインを考えるきっかけづくりとして、市内の中学生や高校生等に対し、年代に合わせた形式でセミナーを開催します。

◆中学生に対する食の視点からの健康管理セミナー

◆高校生と赤ちゃんの交流会

◆高校生・市内在勤の若手社会人に対するプレコンセプションケアセミナー

【担当課】子育て応援課



男女の出会いサポート事業 拡

【予算額】2,303万円 (予算書P.67)

結婚希望者を伴走支援するボランティアの育成や、官民連携の婚活イベント等により出会いの機会を創出するほか、若者向けにライフデザインセミナーを開催します。

◆結婚支援ボランティアの育成

◆婚活イベント「つばコン」

◆新潟県婚活マッチングシステムの登録料補助 (補助率:1/2)

◆ライフデザインセミナー 【担当課】地域振興課



- ⑤ 産前産後の検査費等の助成を拡充するなど、子育て世帯の経済的な負担軽減を図ります。
- ⑥ 安心して子どもを産み育てることができるよう、相談体制と経済的支援を一体的に実施します。

子育て世帯への支援強化

産後ケア事業 (拡)

【予算額】185万円 (予算書P.119)

出産後の体調回復期において産後ケアサービスを受けやすくするため、サービス利用料に対する助成額を増額するとともに、新たに訪問型のケアサービスを助成対象に加えます。

- ◆宿泊型：上限12,500～15,000円
→上限29,000円
- ◆デイサービス型：上限5,500～8,000円
→上限20,000円
- ◆訪問型：9,000円 (双子は11,000円)
【担当課】 子育て応援課

不妊・不育症治療費助成事業 (拡)

【予算額】2,150万円 (予算書P.121)

先進医療による不妊治療を助成対象に加え、また不育治療に対する助成率を拡充し、いずれも上限額を引き上げることで、早期の治療開始を後押しするとともに経済的負担の軽減を図ります。

- ◆不妊治療：上限額 50万円→70万円
- ◆不育治療：助成率 1/2 → 10/10
上限額 10万円→20万円

【担当課】 子育て応援課



こどもインフルエンザ予防接種費助成事業 (拡) (感染症予防事業)

【予算額】2,324万円 (予算書P.117)

インフルエンザ予防接種費の助成対象を拡充し、発症や重症化の予防につなげるとともに子育て世帯の経済的な負担軽減を図ります。

- ◆対象：生後6か月～小学6年生まで
→生後6か月～高校3年生まで
- ◆助成内容：予防接種1回のみ1,000円
→予防接種1回につき2,000円
(13歳未満までは2回接種)
- 【担当課】 健康づくり課



乳児に係る検査費助成

乳児の検査にかかる費用を新たに全額助成することで、産後の負担を軽減するとともに、こどもの健やかな成長を支援します。

★新生児聴覚検査費助成事業 (新)

(母子健康診査事業)

【予算額】338万円 (予算書P.119)

★乳児1か月健診助成事業 (新)

(母子健康診査事業)

【予算額】290万円 (予算書P.119)

【担当課】 子育て応援課



赤ちゃん紙おむつ購入費助成事業 (新)

【予算額】451万円 (予算書P.109)

乳児の紙おむつの購入費を助成することで、経済的負担の軽減を図ります。

- ◆対象：0歳児を養育する者
- ◆助成額：子ども1人当たり10,000円
- 【担当課】 子育て応援課



おむつ用ゴミ袋配布事業 (拡) (育児家庭応援事業)

【予算額】252万円 (予算書P.107)

乳幼児の保護者へ配布しているおむつ用ゴミ袋のサイズを変更するとともに容量を大幅に増量し、乳幼児の子育てを応援します。

- ◆配布容量：計3,000L (10L×300枚)
→計5,000L (20L×100枚+30L×100枚)
- 【担当課】 こども未来課

出産・子育て応援事業

【予算額】4,966万円 (予算書P.109)

すべての妊婦・子育て世帯が安心して出産・子育てできるよう、妊娠から子育て期間の「伴走型相談支援」と、負担軽減を図る「経済的支援」を一体的に実施します。

- ◆出産応援給付金：妊婦1人あたり5万円
- ◆子育て応援給付金：子ども1人あたり5万円
- 【担当課】 子育て応援課

- ⑦ 安定した保育サービスの充実に向けて、保育士の確保・定着に取り組めます。
- ⑧ 各成長段階の子どもが、安心して過ごせる施設環境の整備に努めます。

保育士の確保・定着

私立保育士等奨学金返還補助金 新 (保育士等確保対策事業) 【予算額】 240万円 (予算書P.99)

保育士不足の解消を図るため、令和6年4月から新たに市内私立保育園等に就業する職員に対し、当該施設に勤務している間、奨学金の返還相当額を補助します。

- ◆補助率：10/10
- ◆補助額：月額2万円
(年間24万円)
- ◆補助期間：最大10年間
【担当課】 こども未来課



保育士資格受験料補助金 新 (保育士等確保対策事業) 【予算額】 80万円 (予算書P.99)

保育園運営を下支えする保育補助員の保育士資格取得を支援することで、職員のスキルアップと園への定着を図ります。

- ◆対 象：市内保育園に勤務する保育補助員
- ◆補助額：受験料等にかかった費用上限8万円
【担当課】 こども未来課

保育士等修学資金貸付事業 【予算額】 181万円 (予算書P.99)

保育士不足の解消と人材の地元定着を図るため、市内で働く保育士を目指す学生に対して修学資金の貸し付けを行います。

- ◆貸与月額：5万円・4万円・3万円から選択
- ◆貸与期間：在学する学校や養成施設の正規の修学期間
- ◆返還免除：卒業後、5年間継続して市内の保育園や認定こども園の施設にて保育・教育業務に従事した場合に返還を免除
【担当課】 こども未来課



保育施設の環境整備

保育園長寿命化改修事業

園児が安心して過ごせる環境を維持するため、計画的な施設改修工事を実施します。

★三方崎保育園外装電気設備改修事業 新 【予算額】 8,490万円 (予算書P.99)

- ◆工事内容：防水改修工事、外壁改修工事、
建具改修工事、プール改修工事、
電気設備改修工事 など

★島上保育園外装設備改修事業 新 【予算額】 1億4,281万円(予算書P.99)

- ◆工事内容：外装・建具・外構等改修工事
プール・電気設備改修工事、
衛生設備改修工事など
【担当課】 こども未来課



子どもサポート相談体制（スタッフ） の拡充 新 (療育支援事業) 【予算額】 170万円 (予算書P.107)

子どもの発達に合わせた柔軟な保育の実施に向け、相談支援を行う心理士を加えた専門チームが保育園巡回訪問等を行います。
【担当課】 子育て応援課

- ⑨ 魅力的で多様な保育の充実に向け、私立保育園等の運営を支援します。
- ⑩ 働きながら子育てしやすい環境を整備するとともに、保育に係る負担の軽減を図ります。

私立保育園等運営支援

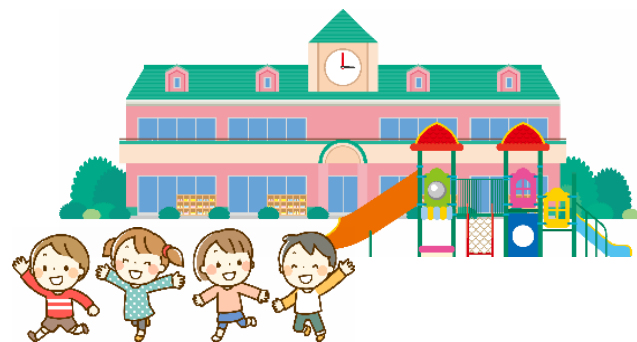
就学前教育・保育施設整備補助金・ 児童福祉施設整備事業補助金 新 (私立保育園等支援事業)

【予算額】 3億5,790万円 (予算書P.99)

国の交付金を活用して、民間事業者による運営が開始する小池保育園の新園舎建設にかかる工事費等に対し補助を行います。

- ◆対 象：新園舎建設に係る設計・監理費、
工事費、旧園舎の解体工事費
- ◆負担割合：事業者 1/4 市・国 3/4
- ◆国交付金：事業費の1/2 上限1億5,000万円
- ◆工事期間：令和6～7年度

【担当課】 こども未来課



私立保育園等途中入園受入体制支援 事業 新 (私立保育園等支援事業)

【予算額】 150万円 (予算書P.99)

私立保育園等において、年度当初に年度途中の入園数を見込んだ人数の職員の雇用を行う必要がある園へ補助を行うことで、確実な途中入園を受け入れる体制の構築を支援します。

- ◆補助額：定員に対し3名以上空きがある学年
1学年につき 10万円/月額

【担当課】 こども未来課

私立保育園等保育士紹介手数料補助金 新 (保育士等確保対策事業)

【予算額】 350万円 (予算書P.99)

保育士不足の解消に向けて、私立保育園等が人材派遣会社から職員の紹介を受ける際の手数料に対する補助を行います。

- ◆要 件：直接雇用後3年以上勤務先での就労
- ◆補助率：紹介にかかる手数料の1/2
1人当たり上限70万円

【担当課】 こども未来課



仕事と子育てを両立させる環境

休日保育利用料助成金 新 (私立認定こども園経費)

【予算額】 22万円 (予算書P.99)

より利用しやすい環境を整備するため、休日保育を実施する園を助成することにより、利用者負担額を軽減します。

- ◆利用者負担：0-1歳 600→450円/時
2歳 450→350円/時
3歳以上 300→250円/時

兄弟姉妹の場合 2人目半額、

3人目以降無料

【担当課】 こども未来課



子育て世帯応援給食費補助金 拡 (保育園運営費、私立保育園等支援事業、給食センター管理運営費)

【予算額】 9,731万円

(予算書P.95、99、215)

園・学校における給食費（食材費）の物価高騰分を市が補助することで、保護者負担額を据え置き、経済的な負担軽減を図ります。

- ◆補助額：1人あたり1,000円程度/月

【担当課】 こども未来課、学校教育課